令和 4 (2022)年度 科学研究費助成事業

科研費

公募要領

学術変革領域研究(A)(公募研究)

(応募書類の様式・記入要領)

令和 3 (2021)年 1 1月 2 4日 文部科学省

目 次

1	学術変革領	成研究(A)(公募研究)	
	研究計画調書	作成・記入要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	
	研究計画調書	全体イメージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3	

応募情報 (Web 入力項目) 作成・入力要領・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 7 応募情報 (Web 入力項目) 画面イメージ・・・・・・・・・・・・・ 2 2

令和 4 (2022)年度 学術変革領域研究(A)(公募研究) 研究計画調書作成・記入要領

研究計画調書は、科研費の交付を申請しようとする者が、公募要領に基づいてあらかじめ当該研究 計画に関する内容を記入し、文部科学大臣宛て提出するものであり、科学技術・学術審議会における 審査資料となるものです。

ついては、下記の点に留意した上で、誤りのないように作成してください。

なお、科学技術・学術審議会における審査の結果、採択された場合には、交付内定の通知が行われ、この通知に基づき交付申請書を提出し、研究計画等が適正と認められた場合に科研費が交付されることになります。

記

- ・この作成・記入要領は、<u>「学術変革領域研究(A)(公募研究)」</u>の研究計画調書を作成するための要領です。
- ・研究計画調書は、「 . 応募情報(Web入力項目)」、「 . 研究計画調書【様式S-74】(添付ファイル項目)」から構成されます。
- ・研究計画調書の作成に当たっては、公募要領に基づいて、研究代表者が責任を持って作成すること。
- ・審査においては多数の応募研究課題が審査に付されることを考慮し、<u>11ポイント以上(英語の場</u>合は10ポイント以上)の大きさの文字等を使用すること。
- ・各項目のタイトルが必ず頁の先頭に来るようにすること。また、各項目で定められた頁数を超えないこと。なお、各項目の指示に沿って作成をした結果、空白の頁が生じても構わないが、その場合、空白の頁を削除しないこと。
- ・様式上の留意事項については削除すること。また、それ以外の指示書き及び囲み枠は削除しないこ と。
- ・英語で記入された研究計画調書も受け付けます。
- ・研究計画調書の提出後は、差替え等を認めないため、提出前に、PDFファイルに変換された研究 計画調書の内容に不備(文字や図表等の欠落、文字化け等)がないか、必ず確認すること。

応募情報(Web入力項目)

以下の項目は、「研究計画調書」の「応募情報(Web入力項目)」であり、作成に当たっては、研究代表者が所属する研究機関から付与された「府省共通研究開発管理システム(e-Rad)」のID・パスワードにより科研費電子申請システム(以下「電子申請システム」という。)にアクセスして直接入力を行うこと。

応募情報(Web入力項目)は、「電子申請システム」によって作成される研究計画調書(PDFファイル)の前半部分(「研究代表者氏名」「最も関連の深い小区分」等)及び後半部分(「研究経費とその必要性」「研究費の応募・受入等の状況」)で構成されます。

応募情報(Web入力項目)に係る作成・入力要領は、「令和4(2022)年度 学術変革領域研究(A)(公募研究)研究計画調書応募情報(Web入力項目)作成・入力要領」(17頁)を参照すること。

Web入力項目「前半部」

- ・研究区分
- ・研究領域・研究項目番号
- ・単年度当たりの応募上限金額
- ・研究代表者氏名
- ・研究代表者所属研究機関・部局・職

- ・学位・エフォート
- ・研究課題名
- ・最も関連の深い小区分
- ・若手研究者であるか否か
- ・開示希望の有無
- ・研究代表者連絡先

Web入力項目「後半部」

- ・研究経費とその必要性
- ・研究費の応募・受入等の状況

研究計画調書【様式S-74】(添付ファイル項目)

以下の項目は、「研究計画調書(添付ファイル項目)」の内容であり、研究計画調書(PDFファイル)の中間部分に当たります。

研究代表者は、「研究計画調書(添付ファイル項目)」について、文部科学省の科学研究費助成事業ホームページから様式を取得し記入したものを、「電子申請システム」にアクセスして添付すること(5MB以上のファイルは添付不可)。

作成に当たっては、下記の指示及びそれぞれの欄の指示に従うこと。また、様式の余白は、上 20mm、下 20mm、左 25mm、右 25mm で設定しており、余白の設定を変更すると、審査資料を作成する際、文字等の欠落等の恐れがあるので、設定を変更しないこと。

(1)「1 研究目的、研究方法など」欄

今回応募する研究計画において何をしようとしているのか、その全体像を明らかにするため、研究計画調書に記載している指示に従って概要を含め記述すること。概要については、10行程度で記述すること。

(2)「2 応募者の研究遂行能力及び研究環境」欄

研究計画調書の指示書きに従って記入すること。

「(1)これまでの研究活動」は、本研究計画の実行可能性を示すよう、本研究計画に関連した研究活動を中心に記述すること。

研究業績(論文、著書、産業財産権、招待講演等)は、網羅的に記載するのではなく、本研究 計画の実行可能性を説明する上で、その根拠となる文献等の主要なものを適宜記載すること。

研究業績の記述に当たっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載すること。例として、学術論文の場合は論文名、著者名、掲載誌名、巻号や頁等、発表年(西暦)、著書の場合は その書誌情報、など。

論文は、既に掲載されているもの又は掲載が確定しているものに限って記載すること。

産前産後の休暇及び育児休業の取得や、介護休業の取得など、研究活動を中断していた期間がある場合は、その事情を本欄に記述してもよい。

(3)「3 人権の保護及び法令等の遵守への対応」欄

研究計画調書に記載している指示に従って記述すること。なお、該当しない場合には、「該当なし」と記入すること。

令和4(2022)年度 学術変革領域研究(A)(公募研究)研究計画調書

令和XX年XX月XX日 X 版

研究区分			機関・ 項目	領域・研究 ・整理番号	00000-0000	00-000-0000)	
	領域書	号	領均	戦略 称名				
研究領域								
研究項目番号								
研究代表者	(フリガナ)							
氏名	(漢字等)							
所属研究機関								
部局								
聯								
学 位								
エフォート								
研究課題名								
	年度	研究	経費			用内訳(千		
研究経費		F)	f円)	設備備品費	消耗品費	旅費	人件費·謝金	その他
千円未満の 端数は切り	令和4年度							
治でる	令和5年度							
	総計							
				(1)			(2)	
最も関連の	小区分							
深い小区分	小区分名							
開示希望の有無								

1 研究目的、研究方法など

本研究の目的と方法などについて記述すること。記述に当たっては、「公募要領に示された公募研究の内容」(公募要領17~33頁を参照)を踏まえること。

冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述し、本文には、(1)本研究の学術的背景、研究課題の核心をなす学術的「問い」、(2)本研究の目的及び学術的独自性と創造性、(3)本研究の着想に至った経緯や、関連する国内外の研究動向と本研究の位置づけ、(4)本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか、(5)本研究により、どのような点で当該研究領域の推進に貢献できるか、(6)本研究の目的を達成するための準備状況、について具体的かつ明確に記述すること(5頁以内)。

(概要)

(本文)

研究計画調書作成に当たって留意すること

本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること

- 1.作成に当たっては、研究計画調書作成・記入要領を必ず確認すること。
- 2.本文全体は11ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。
- 3.各頁の上部のタイトルと指示書きは動かさないこと。
- 4.指示書きで定められた頁数は超えないこと。なお、空白の頁が生じても削除しないこと。

本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること

2 応募者の研究遂行能力及び研究環境

応募者の研究計画の実行可能性を示すため、(1)これまでの研究活動、(2)研究環境(研究遂行に必要な研究施設・設備・研究 資料等を含む)について記述すること(2頁以内)。

「(1)これまでの研究活動」の記述には、研究活動を中断していた期間がある場合は、その説明などを含めてもよい。

研究計画調書作成に当たって留意すること

本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること

- 1.研究業績(論文、著書、産業財産権、招待講演等)は、網羅的に記載するのではなく、本研究計画の実行可能性を説明する上で、その根拠となる文献等の主要なものを適宜記載すること。
- 2.研究業績の記述に当たっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載すること。
- 例として、学術論文の場合は論文名、著者名、掲載誌名、巻号や頁等、発表年(西暦)、著書の場合はその書誌情報、など。
- 3.論文は、既に掲載されているもの又は掲載が確定しているものに限って記載すること。

本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること

【2 応募者の研究遂行能力及び研究環境(つづき)】

3 人権の保護及び法令等の遵守への対応(公募要領4頁参照)

本研究を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など指針・法令等(国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を含む)に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を記述すること(1頁以内)。

個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査・行動調査(個人履歴・映像を含む)、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となる。

該当しない場合には、その旨記述すること。

(金額単位:千円)

	設備備品費の明細					消耗品費の明細	i
F度	品名・仕様	設置機関	数量	単価	金額	事項	金額
Lm 244							
设備	備品費、消耗品費の必要性						

(金額単位:千円)

	国内旅費の明細		外国旅費の明細		人件費・謝金の	 明細	その他の明細		
F度	事項	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額	
拉斯	、人件費・謝金、	スの外の	· ※ 面 44						

(1)応募中の研究費

研究者氏名					
資金制度・研究 費名(研究期間 ・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割	令和4年度 の研究経費 (期間全体の額)	令和4年度 エフォ・ト (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて 本応募研究課題に応募する理由等 (左記の研究課題を応募するに当たっての所属組織・役別 (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額)
			(千円)		
			(7 m)		
			(千円)		
			(千円)		
			(115)		
			(千円)		
			(千円)		

資金制度・研究 費名(研究期間 ・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割	令和4年度 の研究経費 (期間全体の額)	令和4年度 エフォ・ト (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて 本応募研究課題に応募する理由等 (左記の研究課題を受入れるに当たっての所属組織・役職) (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額)
			(千円)		
			(千円)		
			(千円)		
			(千円)		
			(千円)		
(3)その	他の活動		1		
合	計			(%)	

令和4(2022)年度 学術変革領域研究(A)(公募研究)研究計画調書 応募情報(Web入力項目) 作成・入力要領

応募内容の確認及び審査資料の作成は、応募書類のうち、「研究計画調書」応募情報(Web入力項目)に基づいて行うため、応募情報(Web入力項目)の入力内容によっては当該応募研究課題が審査に付されないことや審査の結果に影響を及ぼすことがあります。作成に当たっては十分注意すること。

なお、入力内容の一部(課題名・組織情報・エフォート等)は、e-Rad に提供します。

「応募情報入力(学術変革領域選択)」画面から、応募する研究領域の「研究項目番号」及び「単年度当たりの応募上限金額」の位置にある登録ボタンを選択すること。「研究計画調書管理」画面が表示されます。次に、入力する応募情報(「研究課題情報」、「研究経費とその必要性」、「研究費の応募・受入等の状況」)の「応募情報入力」を選択すること。なお、「応募情報入力画面」において、左上の「Japanese English」ボタンをクリックすると、英語表記の入力画面に切り替わります。

「研究課題情報」入力画面

1.研究区分

「公募研究」が表示されていることを確認すること。

2 . 研究領域・研究項目番号

応募する研究領域の領域番号・領域略称名及び研究項目番号が表示されていることを確認すること。

3 . 単年度当たりの応募上限金額

応募の上限金額が表示されていることを確認すること。表示される上限金額は、研究期間(2 年間)全体の総額ではなく、単年度(1年間)当たりの金額であることに留意すること。

4. 研究代表者氏名

e-Rad に登録されている研究代表者の情報が自動表示されます。氏名が正しく表示されているかどうか確認すること。誤りがある場合は、入力データを一時保存した上で所属研究機関の事務局に連絡し、その指示に従うこと。

5.研究代表者所属研究機関・部局・職

e-Rad に登録されている研究代表者の情報が自動表示されます。研究計画調書作成時点での所属情報が正しく表示されているかどうか確認すること。誤りがある場合は、入力データを一時保存した上で所属研究機関の事務局に連絡し、その指示に従うこと。

6.学位・エフォート

「学位」欄は研究代表者が入力すること。「エフォート」欄は、本応募研究課題が採択された場合を想定した時間の配分率(1~100の整数)を入力すること。

時間の配分率の決定に当たっては、総合科学技術会議におけるエフォートの定義である「研究者の年間の全仕事時間を100%とした場合、そのうち、当該研究の実施に必要となる時間の配分率(%)」という考え方で決定すること。なお、「全仕事時間」とは研究活動の時間のみを指すのではなく、教育活動等を含めた実質的な全仕事時間を指します。

また、本応募研究課題が採択された際には、改めて、その時点におけるエフォートを確認し、エフォートに変更がある場合には、e-Rad上で修正した上で交付申請手続きを行うこととなります。

7.研究課題名

研究期間終了時までの研究内容を具体的に表すような研究課題名(一般的、抽象的な表現は避けること。)を入力すること。また、審査においては研究課題名を含めた研究計画調書全体が審査されること、採択された場合には科学研究費助成事業データベース(KAKEN)に掲載され広く公開されることに十分留意の上、研究課題名は研究内容を適切に反映させたものとすること。

なお、全角文字のみ又は全角文字と半角文字が混在している場合は40字まで、半角文字のみの場合は200字まで入力が可能です。

入力に当たっては、濁点、半濁点はそれだけで独立して1字とはなりませんが、アルファベット、数字、記号等は全て1字として数えられて表示されることに留意し、化学式、数式の使用は極力避けること(例:「 Ca^2) は「 Ca^2 +」と入力。4字とカウントされる。)。

なお、採択後に研究課題名を変更することは認められないので留意すること。

8. 最も関連の深い小区分

当該応募研究課題の研究内容に最も関連が深いと思われる小区分を関連が深い順に二つまで選定し入力すること(最低一つは選定すること。)。

小区分番号一覧は入力画面から呼び出すことができます。また、公募要領(77~96頁)にも 掲載しているので参照すること。

9. 若手研究者であるか否か

- 「(0)該当しない」、「(1)2022年4月1日現在で博士号取得後8年未満」、「(2)博士号未取得であるが、2022年4月1日までに博士の学位を取得する予定」又は「(3)2022年4月1日現在で育児休業等の期間を除くと博士号取得後8年未満」のうち、該当するものを選択すること(PDFファイルには変換されません。)。
- 「(2)博士号未取得であるが、2022年4月1日までに博士の学位を取得する予定」を選択する場合は、「博士号取得見込み年月」及び「取得見込み研究機関」を入力すること。
- 「(3)2022 年4月1日現在で育児休業等の期間を除くと博士号取得後8年未満」を選択する場合は、「産休又は育休期間」を入力すること。

10. 開示希望の有無

採択されなかった場合の書面審査(1段階目の審査)等の結果について、「審査結果の開示を希望する」、「審査結果の開示を希望しない」のうち、該当する区分を選択すること。

審査結果の「開示」は、科研費電子申請システムを通じて応募者のみに対して行われます(機関担当者を含め、応募者以外は閲覧できません。)。

11.研究代表者連絡先(PDFファイルには変換されません。) 研究代表者と直接連絡が必要な場合に備えた情報を入力すること。

「研究経費とその必要性」入力画面

12.研究経費とその必要性

各経費の明細及びその必要性・積算根拠について、研究計画調書(添付ファイル項目)を踏まえ入力等をすること。なお、応募の上限金額は、研究期間(2年間)全体の総額ではなく、単年度(1年間)当たりの金額であることに留意すること。

その際、以下に記載している「対象となる経費(直接経費)」及び「対象とならない経費」に

留意すること。また、研究期間のいずれかの年度における研究経費の額が10万円未満の研究計画 は公募の対象となりませんので、注意すること。

「対象となる経費(直接経費)」

研究計画の遂行に必要な経費(研究成果の取りまとめに必要な経費を含む)を対象とします。

「対象とならない経費」

次の経費は対象となりません。

建物等の施設に関する経費(直接経費により購入した物品を導入することにより必要となる据付等のための経費を除く)

補助事業遂行中に発生した事故・災害の処理のための経費

研究代表者又は研究分担者の人件費・謝金

その他、間接経費(注)を使用することが適切な経費

注)研究計画の実施に伴う研究機関の管理等に必要な経費(直接経費の30%に相当する額)であり、研究機関が使用するものです。

ー今回、公募を行う研究種目には間接経費が措置される予定ですが、研究代表者は、 間接経費を応募書類に記載しないこと。

研究経費と使用内訳は、各経費の明細の入力内容から自動で計算されます。各経費の明細欄は、入力画面左側の「追加」ボタンを必要数押すことでデータ入力欄が表示されます。使用しないデータ入力欄(入力したが使用しない場合や全く入力しなかった場合)については、左側の「削除」ボタンを押してデータ入力欄を削除すること。金額は千円単位で入力し、千円未満の端数は切り捨てること。各経費の明細の入力が全て完了したら、再計算ボタンをクリックすること。なお、出力されるPDFは各2頁が上限となります。

各経費の明細の入力に当たっては、以下の点に留意すること。ただし、以下の例に限らず、各事項をどの費目とするかについては、所属研究機関の会計規程等にのっとって入力すること。

設備備品費

多数の図書、資料を購入する場合は「西洋中世政治史関係図書」のように、ある程度、図書、 資料の内容が判明するような表現で入力すること(図書について、設備備品として取り扱わない場合についても、同様に入力すること。)。また、機械器具の場合は、単に 一式とするだけでなく、その内訳も入力すること。

消耗品費

薬品、実験用動物、ガラス器具等その品名ごとに入力すること。

設備備品費、消耗品費の必要性

入力した設備備品費及び消耗品費の必要性・積算根拠について入力すること。なお、研究計画のいずれかの年度において、「設備備品費」が当該年度の全体の研究経費の90%を超える場合及び「消耗品費」で特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の研究遂行上の必要性についても入力すること。また、一つの設備備品を研究費の合算使用で購入する場合などには、本応募研究課題で使用する額を単価の欄に入力し、合算使用である旨をこの欄に入力すること。

国内旅費・外国旅費

研究代表者及び研究協力者の海外・国内出張(資料収集、各種調査、研究の打合せ、研究の成果発表等)のための経費(交通費、宿泊費、日当)等を、その事項ごとに入力すること。

人件費・謝金

資料整理、実験補助、翻訳・校閲、専門的知識の提供、アンケートの配付・回収、研究資料の 収集等を行う研究協力者(ポストドクター・リサーチアシスタント(RA)・外国の機関に所属す る研究者等)に係る謝金、報酬、賃金、給与、労働者派遣業者への支払いのための経費等を、その 事項ごとに入力すること。また、人件費・謝金の支出を予定している者の協力時の身分等(特任助教、博士研究員、博士後期課程学生、博士前期課程学生 等)が明らかである場合にはその点も記載すること。(例:資料整理(内訳:博士後期課程学生 人× 月)・ 千円、公募要領67~68頁参照)

その他

設備備品費、消耗品費、旅費、人件費・謝金のほか当該研究を遂行するための経費(例:印刷費、複写費、現像・焼付費、通信費(切手、電話等)、運搬費、研究実施場所借り上げ費(研究機関の施設において補助事業の遂行が困難な場合に限る)、会議費(会場借料、食事(アルコール類を除く)費用等)、リース・レンタル費用(コンピュータ、自動車、実験機器・器具等)、機器修理費用、旅費以外の交通費、研究成果発表費用(学会誌投稿料、ホームページ作成費用、研究成果広報用パンフレット作成費用、一般市民を対象とした研究成果広報活動費用等)、実験廃棄物処理費、研究代表者の研究以外の業務の代行に係る経費(バイアウト経費、公募要領51~52頁参照))等を、その事項ごとに入力すること。

旅費、人件費・謝金、その他の必要性

入力した旅費、人件費・謝金及びその他の必要性・積算根拠について入力すること。本研究のいずれかの年度において、「旅費」又は「人件費・謝金」のいずれかの費目が当該年度の全体の研究経費の90%を超える場合及び「その他」で特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の研究遂行上の必要性についても入力すること。

「研究費の応募・受入等の状況」入力画面

13.研究費の応募・受入等の状況

「研究資金の不合理な重複や過度の集中にならず、研究課題が十分に遂行し得るかどうか」を 判断する際に参照しますので、正確に入力すること。本研究の研究代表者の応募時点における 「(1)応募中の研究費」、「(2)受入予定の研究費」、「(3)その他の活動」について入力 及び確認をすること。

- ・「(1)応募中の研究費」の欄の先頭には、本応募研究課題について入力すること。
- ・「(1)応募中の研究費」、「(2)受入予定の研究費」欄には、科研費のみならず他の競争的研究費等(国外のものを含む)()についても入力すること。
 - ()科研費への応募に当たっては、「統合イノベーション戦略 2020」において「外国資金の受入について、その状況等の情報開示を研究資金申請時の要件」とすることとされたことを踏まえ、令和 3 (2021)年度科研費の公募より、研究計画調書の「研究費の応募・受入等の状況」欄に海外からの研究資金についても記入することを明確にしています。 国内外を問わず、競争的資金のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費などの研究資金について全て記入すること。
- ・所属研究機関内で、研究活動等を職務として行うため配分されるような基盤的経費については、「(1)応募中の研究費」又は「(2)受入予定の研究費」に入力しないこと。そのような経費を活用して行う研究活動等のエフォートは、「(3)その他の活動」に含まれます。また、科研費の研究協力者として参画している研究課題に係るエフォートは、「(3)その他の活動」に含まれます。
- ・日本学術振興会特別研究員(SPD、PD、RPD、CPD)であって、令和4(2022)年度の特別研究員奨励費の受給を予定している場合には、「(2)受入予定の研究費」に入力すること。なお、日本学術振興会より毎月支給される研究奨励金(研究遂行経費)については、入力しないこと。
- 「(1)応募中の研究費」欄及び「(2)受入予定の研究費」欄は、入力画面左側の「追加」ボタンを必要な回数押すことでデータ入力欄が表示されます。使用しないデータ入力欄(入力したが使用しない場合や全く入力しなかった場合)については、左側の「削除」ボタンを押してデータ入力欄を削除すること。

「役割」

当該研究者の役割が研究代表者等の場合は「代表」、研究分担者等の場合は「分担」を選択すること。

「資金制度・研究費名(配分機関名)」

科研費の場合には研究種目を選択すること。科研費以外の場合は「その他」を選択し、下段に研究費の名称と配分機関名を入力すること。

「研究期間」

研究期間を入力すること。

「研究課題名」

研究課題名を入力すること。

「研究代表者氏名」

役割欄で「分担」を選択した場合、当該研究課題の研究代表者(又はそれに相当する者)の氏名を入力すること。

「2022年度研究経費(期間全体額)(千円)」

令和4(2022)年度に本人が受入れ、自ら使用する研究費の直接経費の額(応募中のものは応募額)を上段に入力し、あわせて研究期間全体で自ら使用する総額(予定額)を下段に入力すること。 役割欄で「分担」を選択した場合、令和4(2022)年度に本人が受入れ、自ら使用する分担金の額(予定額)を上段に入力し、あわせて研究期間全体で自ら使用する分担金の総額(予定額)を下段に入力すること(分担金が配分されない場合は、それぞれ「0」を入力すること。)。

「2022 年度エフォート(%)」

本欄に入力する、「(1)応募中の研究費」、「(2)受入予定の研究費」及び「(3)その他の活動」に係る全仕事時間を100%として、そのうち、「(1)応募中の研究費」及び「(2)受入予定の研究費」の研究活動等の実施に必要となる時間の配分率(%)を入力すること。「全仕事時間」とは研究活動の時間のみを指すのではなく、教育活動等を含めた実質的な全仕事時間を指します。

科研費において、重複応募は可能であっても、重複して採択されることがない研究種目(特別 推進研究等)を入力する場合は、「-」(ハイフン)と入力すること。

また、競争的研究費により研究を行う場合には、当該研究活動に係るエフォートを必ず入力すること。本応募研究課題が採択された際には、改めて、その時点におけるエフォートを確認し、エフォートに変更がある場合には、e-Rad 上で修正した上で交付申請手続きを行うこととなります。

「研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等」

応募中又は受入予定の研究費と本応募研究課題の研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本 応募研究課題に応募する理由について、焦点を絞って明確に入力すること。

なお、当該研究課題を応募又は受入れるに当たっての所属組織と役職を入力すること。所属組織・役職の入力に当たっては、本応募研究課題に応募するに当たっての所属組織・役職と同様であっても、全ての研究課題について入力すること。

また、科研費の研究代表者である場合は、研究分担者の分担金を含む、研究期間全体の直接経 費の総額を当該欄に入力すること。

応募情報(Web入力項目)画面イメージ 【学術変革領域研究(A)(公募研究)-研究計画調書(「応募情報(領域選択)」画面)】



応募情報(Web入力項目)画面イメージ 【学術変革領域研究(A)(公募研究)-研究計画調書(「研究計画調書管理」画面)】



応募情報(Web入力項目)画面イメージ 【学術変革領域研究(A)(公募研究)-研究計画調書】

<u>向けメニュー</u> >研究計画調書作成(1	応募情報入力 >応募情報又は研究計画	 調書確認>応募情報又は研究計画	調書確認完了)	
応募情報入力 Japane	ese > English			
	画面を表	示してから29分経過	最終保存E]時: XXXX年XX月XX日)
意事項>				
*のついた項目は必須項目です。 入力中に、一定時間、ボケッ操作	をせずにおくと、セッションタイムア もし、セッションタイムアウトのエラ	ウトにより、入力した情報が	保存されない場合が	あります。随時「一時保存〕ボケ
・の「先計画調査官理」に戻る場合 複数ウィバウ(複数タブ)を開い	は、[一時保存をして戻る]ボタンを <mark>で利用すると、システムが正常</mark> に	ピンソックし(くたざい。 <mark>動作しない場合があります</mark> 。	。複数ウィンドウでの	ご利用は控えてください。
▶ 一時保存をして次へ進む	一時保存	一時保存を	して戻る	保存せずに戻る
	4(2022)年度 学術変革領 公募研究	域研究(A)(公募研	究)研究計画	周書
研究区分研究領域	領域番号	Loonana	領域略称名	
研究項目来具	123456 A05	000000000)	
単年度当たりの応募上限 金額	5000 (千円)			
				領域選択に戻る
研究代表者氏名	(フリガナ)ダイヒョウ イチ((漢字等)代表 一郎	コウ		
所属研究機関	(番号)99999 AAA大字	5		1
部局職	OO部 教授			
学位エフォート	* %		<u> </u>	
研究課題名	(40字以内。英文(半角)の	場合(は200字以内。)		
WI ZUDNEZ TO	*	- Constitution of the Cons		
年度	円未満の端数は切り捨てる)】で入 2022年度	カした内容が表示されます。 2023年		総計
研究経費(千円)		o	0	0
		画面を表示してから29	分経過	一時保存
腫の深い 「区分】				
1	(1)	I		(2)
小区分 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	*			
小区分名				
研究者であるか否か】				
○ (o)該当しない	0.000			- Se
	で博士号取得後8年未満 るが、2022年4月1日までに	載十の学績を取得する		
○ 博士号取得見込み年	月 取得見込	み研究機関	1. VC	_
	界見込み <mark>★</mark> Eで育児休業等の期間を除く	と博士号取得後8年未満	基	
産休または育休	期間1 * 年	□ マ月から 年 [~ 月	
□ 一 一 一 一 一 一 一 一 一			▽ 月 ▽ 月	
*追加	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
	*	画面を表示してから29	分経過	一時保存
関ラ系は小左伽		V.		1
開示希望の有無	* 電話番号:*			
研究代表者連絡先	Fmail1:*			
	Email1:*	<u> </u>		
研究代表者連絡先	Fmail1:*	画面を表示してから29	分経過	一時保存
研究代表者連絡先	Email1:*		分経過	一時保存

応募情報(Web入力項目)画面イメージ

【学術変革領域研究(A)(公募研究)-研究計画調書(「研究経費とその必要性」入力画面)】



応募情報(Web入力項目)画面イメージ 【学術変革領域研究(A)(公募研究) - 研究計画調書(「研究経費とその必要性」入力画面)】

遺、人件費・謝金、その他の明	細(千円未満の端数は切り捨てる)】			
				再計算
国内旅費			(金)	額単位:千円)
年度		事項		金額
削除 * *				* 0
削除 * * *				* 0
†追加				
	合計			0
			(金	額単位:千円)
外国旅費 年度		事項		金額
削除 * *		#-X		* 0
削除 * *				* 0
削除 * * * *				* 0
127H				0
			(再計算 額単位:千円)
人件費•謝金 年度			(金)	<u>額早位:十円)</u>
年度		事項		金額
削除 *				* 0
削除 * * *				* 0
*追加				
	合計			0
その他			(金	額単位:千円)
年度		事項		金額
削除 * * *				* 0
削除 * * *				* 0
*追加				
	슴計			0
	(500字以内。英文(半角)の場合は ですが、1回あたり全角1文字分とし	1000字以内。改行は3回まで入力	可。改行は	表示上0文字
	というが、1回めたり全角1又字分とし上記の必要性等について、必ず入力	C1受昇で4にあり。 りしてください。)		
				^
旅費、 人件費・謝金、 その他の必要性				
その他の必要性				
				~
		で表示してから29分経過	一時保	存
				存せずに戻る
➡ 一時保存をして次へ進む	一時保存	一時保存をして戻る	/D-	

応募情報(Web入力項目)画面イメージ

【学術変革領域研究(A)(公募研究)-研究計画調書(「研究費の応募・受入等の状況」入力画面)】

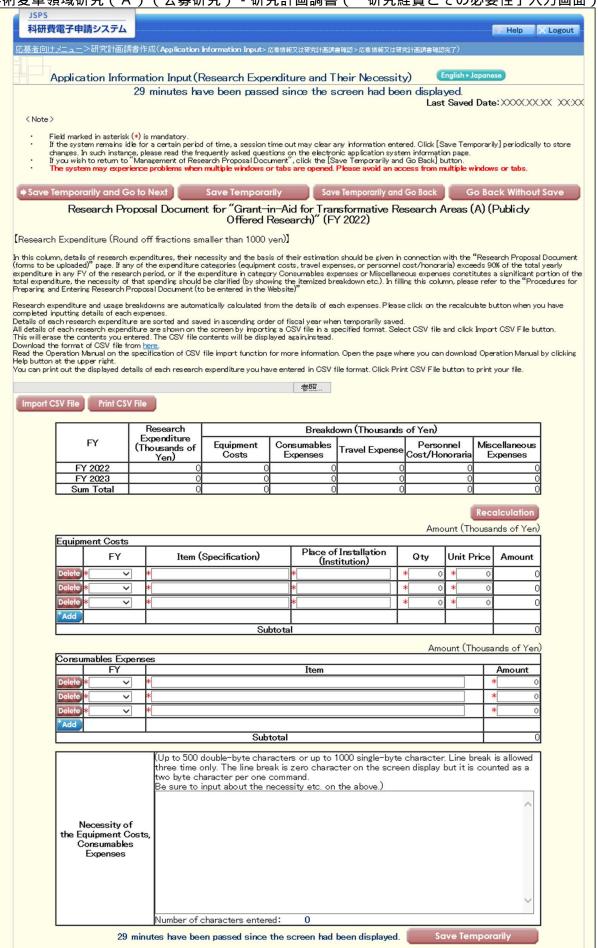
JSPS					
	中請システム	身作成(応募情報入力 >応募情報又は研究	CLOSCON SERVICE OF	#-1+20T7 (+ TII)	<mark>→ ヘルプ × ログアウト</mark>
心祭有四门之二	立一/伽大司巴胡	51FD以へ り分 旧牧人 ノ ラル海倫敦又は世光			
応募	特報入力(研	「究費の応募・受入等の状況 画面を	兄) ^{Japar} 表示してか	iese + Englis ら29分紀	
<注意事項>					
T A		目です。 アノ操作をせずにおくと、セッションタイ、 下さい。もし、セッションタイムアウトの: そる場合は、[一時保存をして戻る]ボタ			特報が保存されない場合があります。随時[一時保存]ボタンをク 合は、「電子申請のご案内」ベージの「よくあるご質問」をご参照下
・複数ウ		この場合は、して時体存在して戻る」から)を開いて利用すると、システムが正常	常に動作しない	場合があり	ます。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。
→ 一時	保存をして次へ	進む 一時保存 令和4(2022)年度 学術変革	領域研究		存をして戻る 保存せずに戻る 保存せずに戻る 保存せずに戻る
【研究費の応募	募•受入等の状況	7]			
POST A SOCIETA POST A SOCIETA CO			すことでデータ	2入力枠が記	役定されます。使用しない欄(入力したが使用しない場合や全く入力
研究代表者の、同日)作成・入力要	、募時点における(額を参照してくださ)	1)応募中の研究費、(2)受入予定のでい。	一究費について	光光で ぞく <i>を</i>	を判断する際に参照しますので、正確に記入してください。本研究の こさい。具体的な入力内容等については、研究計画調書(Web入力項
「エファ所属研	rート」欄には、年間 T究機関内で競争的	の全仕事時間を100%とした場合、そ 別に配分される研究費についても入力し	れぞれの研究 てください。	の実施等に	必要となる時間の配分率(%)を入力してください。
研究者即					
(1)応募中の	研究費				
	1資金制	引度·研究費名(配分機関名)	2022年度 研究経費	2022年度	研究内容の相違点及び 他の研究表に加えて本点 其研究薬頭に応其する理由等
役割	-1	別度・研究費名(配分機関名) 2研究財間 3研究財間 3研究代表者氏名 4研究代表者氏名 題】学術変革領域研究(A)(公募研	研究経費 (期間全体 額) (千円)	173-F (%)	他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等 (左記の研究課題を応募するに当たっての所属組織・後職) (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額を記入 すること)
/b=	究) 2.2022年度~202		9,999,999	20/0/	₩ # Ā 0 000 000 ₹∏
代表	3.0000000	P-8-75	(9,999,999)	XX%	総額 9,999,999千円
	4. 1.* 先に「役割」を *	選択してください 🗸	*		
削除 *	2.(西暦) *	年度~(西暦) * 年度	*(*%	*
+追加	4.(建生)*	(名)			総額・ 千円
(2)受入予定(の研究費				
役割	1資金	則度·研究費名(配分機関名) 2研究期間 3研究課題名 4研究代表者氏名	2022年度 研究経費 (期間全体 額) (千円)	2022年度 エフォート (%)	研究内容の相違点及び 他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等 (大記の研究課題を受入れるに当たっての所属組織・役職) (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額を記入 すること)
		選択してください~			7,022
削除 *	2.(西暦) *	年度~(西暦)* 年度	*	*%	Û
			*		Allas C
	4.(姓)* 1.* 先に「役割」を *	(名) 選択してください ✔	-		総額・「千円
削除 *	2.(西暦) *	年度~(西暦) * 年度	1 *(*%	•
	4.(姓)*	(名)	I		総額*
*追加					
)他の活動 カエフォート	の合計	XX% 100%
→ 一時	保存をして次へ	進む 一時保存		一時保	存をして戻る 保存せずに戻る
					ログアウト

応募情報(Web入力項目)画面イメージ(英語版) 【学術変革領域研究(A)(公募研究) - 研究計画調書】

<u>ルナメニュー</u> >研究計画調書作成(A	Application Information Input>応集	情報又は研究計画調書確認>応募情報)	スは研究計画調書 確認完了) 	
Application Information	n Input English > Japanese			
29 mi	nutes have been passed	I since the screen had	been displayed. Last Saved Date:>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
e>			Last Gaven Date.	~~~~
Field marked in asterisk (*) is ma			. John to	
changes. In such instance, please	ertain period of time, a session time e read the frequently asked question ment of Research Proposal Docum	ns on the electronic application	rentered. Click [Save Temporarily] p system information page. Iv and Go Back] button.	periodically to
The system may experience pro	blems when multiple windows or t	abs are opened. Please avoid	an access from multiple windows o	r tabs.
e Temporarily and Go to Ne	xt Save Temporaril	y Save Temporarily	and Go Back Go Back	Without S
Research Proposal		-Aid for Transformativesearch)" (FY 2022)	e Research Areas (A) (Pu	blidy
Distinction of Research	公募研究(Publicly Offered Number of Rese	Research)	Title	
Research Area	123456.	00	0000000	
Number of Research	A05		ooxxx xxxx xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	
Group Upper Limit of Annual	5000 (Thousand Yen)			
Budget	possi (Triododila Telly		Correct Pesservelt	Area
Name of the Principal	(Pronunciation in katakana))ダイヒョウ イチロウ	Correct Research	ared
Investigator	(Kanji etc) 代表 一郎	71 - 110		
Research Institution Academic Unit (School,	(Number) 99999 AAA大学	2		
Faculty, etc.)				
Position Academic Degree	教授 ∗			
Effort	* %		**	
Title of Research Projec	nt (Up to 40 double-byte chai	racters or up to 200 single	-byte characters)	
* The input contents at Page	arch Expenditures and Their Neces	city (Paynd off fractions less th	an 1000 van II will he dienlaved	
FY	FY 2022	FY 2023	Sum Total	
Research Expenditure (Thousands of Yen)	3	0	0	0
29 minutes	s have been passed since th	ne screen had been displa	yed. Save Temporari	ly
77 - 77 - 725 W - 27 - W - 4 7				
related to Basic Section]	200		48 84	
Davis Cardina Uist	(1)		(2)	-
Basic Section *You can not refer to Basic Section(from the list. Please enter the number	2)*			
Name of Basic Section				
u classified as a Young Rese	archer?]			
O (O) Not applicable				
(0) Not applicable. (1) As of April 1, 2022	! Ph.D. acquired less than 8 y	ears		
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc	quire Ph.D. by April 1, 2022, a	although it is not acquired l		
(1) As of April 1, 2022	quire Ph.D. by April 1, 2022, s ition Research			
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis Year Mor (3) As of April 1, 2022	quire Ph.D. by April 1, 2022, a ition Research nth * years acquired Ph.D. except	although it is not acquired in institute where applicant	s planned to acquire Ph.D.	
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis * Year Mor (3) As of April 1, 2022 Period taken fo	quire Ph.D. by April 1, 2022, a ition Research hth * years acquired Ph.D. except r * *	although it is not acquired in institute where applicant	s planned to acquire Ph.D.	
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis Year YMor (3) As of April 1, 2022 Period taken fo	quire Ph.D. by April 1, 2022, s ition Research th # years acquired Ph.D. except r clare Leave1 r	although it is not acquired in institute where applicant to period of childcare leave of	is planned to acquire Ph.D. etc less than 8 years	
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis Year	quire Ph.D. by April 1, 2022, a ition Research the years acquired Ph.D. except r care Leave1 r care Leave2 *	although it is not acquired in institute where applicant to period of childcare leave ear \(\sum \)Month\(\sim \)Ye	etc less than 8 years ar Month	
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis * Year	quire Ph.D. by April 1, 2022, s ition Research with Research years acquired Ph.D. except r lcare Leave1 * Yo lcare Leave2 * Yo r ** Yours acquired Ph.D. except ** Yours acquired Ph.D. except r ** Yo	although it is not acquired in institute where applicant to period of childcare leave ear	etc less than 8 years ar Month	
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis * Year WMor (3) As of April 1, 2022 Period taken fo Maternity/Chilc Delete Period taken fo Maternity/Chilc Add	quire Ph.D. by April 1, 2022, s ition Research wth Research r years acquired Ph.D. except r lcare Leave1 * Yo care Leave2 * Yo care Leave3 * Yo	although it is not acquired in institute where applicant it period of childcare leave dear \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\)	s planned to acquire Ph.D. etc less than 8 years arMonth arMonth	
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis * Year WMor (3) As of April 1, 2022 Period taken fo Maternity/Chilc Delete Period taken fo Maternity/Chilc Add	quire Ph.D. by April 1, 2022, s ition Research with Research years acquired Ph.D. except r lcare Leave1 * Yo lcare Leave2 * Yo r ** Yours acquired Ph.D. except ** Yours acquired Ph.D. except r ** Yo	although it is not acquired in institute where applicant it period of childcare leave dear \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\)	s planned to acquire Ph.D. etc less than 8 years arMonth arMonth	ly)
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis * Year WMor (3) As of April 1, 2022 Period taken fo Maternity/Chilc Delete Period taken fo Maternity/Chilc Add	quire Ph.D. by April 1, 2022, s ition Research with Research years acquired Ph.D. except r lcare Leave1 * Yo lcare Leave2 * Yo lcare Leave3 * Yo lcare Leave3 s have been passed since the	although it is not acquired in institute where applicant it period of childcare leave dear \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\)	s planned to acquire Ph.D. etc less than 8 years arMonth arMonth	ly)
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis Year Mor (3) As of April 1, 2022 Period taken fo Maternity/Chilc Delete Period taken fo Maternity/Chilc Period taken fo Maternity/Chilc Add 29 minutes	quire Ph.D. by April 1, 2022, s ition Research with Research y years acquired Ph.D. except r lcare Leave1 * Yo lcare Leave2 * Yo lcare Leave3 * Yo s have been passed since th re	although it is not acquired in institute where applicant it period of childcare leave dear \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\)	s planned to acquire Ph.D. etc less than 8 years ar	iy
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis * Year Whor (3) As of April 1, 2022 Period taken fo Maternity/Chilc Delete Period taken fo Maternity/Chilc *Add 29 minutes Request for disclosu Contact information of Principal Investigats	quire Ph.D. by April 1, 2022, so ition Research the research record Leave1 record Leave2 record Leave3 record Leave3 record Leave3 record Leave4 record Leave8 record Leave8 record Leave8 record Leave8 record Leave9 record Leav	although it is not acquired in institute where applicant it period of childcare leave dear \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\)	s planned to acquire Ph.D. etc less than 8 years ar	iy
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis * YearMor (3) As of April 1, 2022 Period taken fo Maternity/Chilc Deloic Period taken fo Maternity/Chilc Period taken fo Maternity/Chilc 29 minutes Request for disclosu Contact information of	quire Ph.D. by April 1, 2022, s ition Research with Research years acquired Ph.D. except r dcare Leave1 * Yo dcare Leave2 * Yo dcare Leave3 * Yo s have been passed since the re * Phone Number:* F the DF Email1.*	although it is not acquired in institute where applicant it period of childcare leave dear \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\) Year \(\sqrt{Month}^\circ\)	s planned to acquire Ph.D. etc less than 8 years ar	iy
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis * Year Mor (3) As of April 1, 2022 Period taken fo Maternity/Chilc Delete Period taken fo Maternity/Chilc *Add 29 minutes Request for disclosu Contact information of Principal Investigate Note: Not converted to P	quire Ph.D. by April 1, 2022, so ition Research the vears acquired Ph.D. except related to the care Leave1 recare Leave2 recare Leave3 recare Leave3 recare Leave3 recare Leave4 recare Leave4 recare Leave5 recare Leave5 recare Leave6 recare Leave8 recare Leave8 recare Leave9 recare	although it is not acquired in institute where applicant it period of childcare leave where a policing it period of childcare leave where ar whonth which where we will work the control of the control o	s planned to acquire Ph.D. etc less than 8 years ar	
(1) As of April 1, 2022 (2) It is planned to acc Date of Ph.D. Acquis * Year Mor (3) As of April 1, 2022 Period taken fo Maternity/Chilc Delete Period taken fo Maternity/Chilc *Add 29 minutes Request for disclosu Contact information of Principal Investigate Note: Not converted to P	quire Ph.D. by April 1, 2022, s ition Research with Research years acquired Ph.D. except r dcare Leave1 * Yo dcare Leave2 * Yo dcare Leave3 * Yo s have been passed since the re * Phone Number:* F the DF Email1.*	although it is not acquired in institute where applicant it period of childcare leave where a policing it period of childcare leave where ar whonth which where we will work the control of the control o	s planned to acquire Ph.D. etc less than 8 years ar	

応募情報(Web入力項目)画面イメージ(英語版)

【学術変革領域研究(A)(公募研究)-研究計画調書(「研究経費とその必要性」入力画面)】



応募情報(Web入力項目)画面イメージ(英語版) 【学術変革領域研究(A)公募研究 - 研究計画調書(「研究経費とその必要性」入力画面)】

	Amou	nt (Thousands of Yei
Domestic Travel Exp		
FY	Item	Amount *
Delete *	*	
Delete *	*	*
Delete *	*	*
*Add		
	Subtotal	
- T		ınt (Thousands of Ye
Overseas Travel Expo	ense Item	Amount
Delete *	*	*
Delete *	*	*
Delete *	*	*
*Add		
Add	Subtotal	
	Amou	Recalculation
Personnel Cost/Hono		
FY	Item	Amount
Delete *	*	*
Delete *	*	*
Delete *	*	*
*Add		
	Subtotal	
.		ınt (Thousands of Ye
Miscellaneous Expens	ses Item	Amount
Delete *	*	*
Delete *	*	*
Delete *	*	*
*Add		
7,44	Subtotal	
Necessity of the	(Up to 500 double—byte characters or up to 1000 single—byte character. I three time only. The line break is zero character on the screen display bu two byte character per one command. Be sure to input about the necessity etc. on the above.)	
Travel Expense, Personnel Cost/Honoraria, Miscellaneous Expenses	Number of characters entered: 0	~
29 min		e Temporarily
20 111111	account passed since the school had been displayed.	- remperanty

応募情報(Web入力項目)画面イメージ(英語版)

【学術変革領域研究(A)公募研究 - 研究計画調書(「研究費の応募・受入等の状況」入力画面)】

- Paul meried in seteritik (*) is mendatory. Paul meried (*) is menda	JSPS 科研	S F費電子申請シス	. 			Help X Logout				
29 minutes have been passed since the screen had been displayed. Last Saved Date: >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	応募者向									
Claim Comment State Stat			sse							
Pile system in selectión (a) providero. Pile system menta like for a central prob of of these a session time out may clear any information extend. Click (Save Temporarly or June 1997) and instruce, please most like for a provider any or more control providers of the second providers information system may capture the providers and the second providers of the seco			29 minutes have been passed sind	ce the so	reen	had been displayed. Last Saved Date: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX				
Be the system remains bit for a certain period of stress, assistant two can are other any information entered. (Disk (See Temporarily and See Temporarily and See Temporarily and See Temporarily and See See See See See See See See See Se	<not< td=""><td></td><td> (3)</td><td></td><td></td><td></td></not<>		(3)							
**Save Temporarily and Go to Next		If the system rem	nains idle for a certain period of time, a session time out r	may clear an the electroni	y infor cappli	mation entered. Click [Save Temporarily] periodically to store cation system information page.				
Research Proposal Document for "Grant in-Aid for Transformative Research Areas (A) (Publicly Officed Research)" (FY 2022) (The Status of Application and Acquisition of Research Granta) (Clist "Add" on the left-hard side of the whole to inert additional research project fields. Clids "Debto" on the left-hard side of each field to delete unit of any field in rot used or no brant required. The Effects of the Individual Projects of the Projects of the Aid Status of Application and for acceptance of the Projects of the Aid Status of the Individual Projects of the Individual Application (Clist "Debto" on the left-hard side of each field to delete unit of the Individual Application (Clist "Debto" on the left-hard side of each field to delete unit of the Individual Application (Clist "Debto" on the Individual Application and for acceptance of the Individual Application (Clist "Debto" on the Individual Applicatio	If you wish to return to "Management of Research Proposal Document", click the [Save Temporarily and Go Back] button.									
Offered Research (**) (FV 2022) Cite* ** Add** on the left-hand side of the whole to invest additional research project fields. Cite*. ** Diebt** on the left-hand side of each field to delete un to the property of the pr	Save Temporarily and Go to Next Save Temporarily Save Temporarily and Go Back Without Save									
Code	Research Proposal Document for "Grant-in-Aid for Transformative Research Areas (A) (Publidy Offered Research)" (FY 2022)									
Red in the set-hand side of the viridow to insert additional research protect fields. Click. "Deste" on the left-hand side of each field to delete uniform with a control to the control of the protection of the control of the cont	Th. 0.		sing and Application of December Occupa-1							
The properties of the prope				ect fields. Clic	sk "De	lete" on the left-hand side of each field to delete unused field				
monentration in the great allocation** so that the proposed research project can be duy carried out in parallel with other projects. Therefore, it is strictly refine relieves in formation on research profits with other projects. Therefore, it is strictly refine relieves in the relieves in the relieves of the project of	if any fie	ld is not used or no	o longer required)							
The FERENT column, where the percentages of hours allocated to each research protect, with the total years working hours set at 100%. If the applicant has acquired competible research practs within his/her research institution, they should be also listed. Name of the Research Process Research Grant Application(s) in the Review Process of the Processor Order for all Research (sold) in the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processor Order for any Application in Addition of the Processo	oncentra	ation in the grant a	llocation" so that the proposed research project can be o	duly carried o	nut in r	parallel with other projects. Therefore, it is strictly required the				
The applicant has acquired correction ensure the percentage of hours within his fare research protect, this the total vest working hours set at 100%.	II the rel eview pro ocumen	levant information (ocess and (2) rese it (to be entered in	on research grants be correctly entered. List, at the time arch grant(s) adopted and to be delivered of Principal Inv. the Website)" for the specific entry method of this form.	of submissions of sub	on of the fer to	nis KAKENHI application. (1) research grant application(s) in th the "Procedures for Preparing and Entering Research Propos:				
Name of the Researcher 1) Research Grant Application(s) in the Review Process 1) Research Grant Application(s) in the Review Process Research Grant Application(s) in the Review Process Research Fire Process Review P	 In the "Effort" column, enter the percentage of hours allocated to each research project, with the total yearly working hours set at 100%. 									
Processor Grant Application(s) in the Review Process	•			·search instit -自R	ution,	they should be also listed.				
Role in This Project Suppose Su	1) Rese			, ph						
Role in This Proi ect 2. Descent Project 3. Tile of the Project Project 4. Name of the Principal Project Andrew Project 4. Name of the Principal Project Andrew Project 5. Tile KEKENH application Project Andrew Pr				Research						
### Add ### A Norme of the Principal Protesticators (Norme of the Principal Protesticators (Normal			1. Funding System/Research Grant Name (Funding A	re for FY 2022		Distinction of the Research Contents and Reason for Sub ssion of This KAKEN-II Application in Addition to the Oth Projects and Other Relevant Information.				
### Add ### A			2. Research Penod 3. Title of the Research Project	ut the peri	Effor t	(Affiliated institution and title/position in submitting the a ication for the project shown left)				
(代表(P)			4. Name of the Principal Investigator	usand ye	(%)	al research expenditure for the whole research period)				
### Poleto 2 FV 2022—FV 2023 3 COOOOO 4 1 Flease select "Role" at first V 4 (Family Name) *										
Deleto 1.* Pisses select "Role" at first \ \rightarrow		代表(PI)	2.FY 2022~FY 2023		xx%	Sum Total 9,999,999 Thousand Y				
Delete 2 FY * FY * Yell 4 (Family Name) * (First Name) 2 Research Grant(s) Adopted and to be Delivered Research Grant(s) Adopted and to be Delivered 1. Funding System/Research Grant Name (Funding A Expenditure for This KAKENII Application in Addition to 2 Research Period 2 Research Period 3. Title of the Research Project 4 Name of the Principal Investigator (Unit: tho (s)) 1 * Please select "Role" at first. Yell (First Name) 2 FY * FY * FY * Sum Total* The Sum Total* The Delete Yell (First Name) 2 FY * FY * FY * Sum Total* The Sum T			4.							
Delets Sum Total* The Research Grant (s) Adopted and to be Delivered Research Grant (s) Adopted and to be Delivered Fy 2		*	1.*Please select "Role" at first. ✓ *	1 *	* %	^				
*Add ** 4.(Family Name)** (First Name) ** 4.(Family Name)** (First Name) ** ** 4.(Family Name)** ** ** ** ** ** ** ** ** **			2.FY * ~ FY *							
#Add Sum Total* The Add A (Family Name) *	Delete		3.*	*(*				
2) Research Grant(s) Adopted and to be Delivered 1. Funding System/Research Grant Name (Funding A generally refer FY 2 generally refer			4.(Family Name)* (First Name)			Sum Total* Thousand Y				
Role in This Proj ect 1. Funding System/Research Grant Name (Funding A generally refer by 2022 (through) and Other Relevant Information of the principal five sticator. 1. Funding System/Research Contents and Reason School of the Research Contents and Reason School of the Research Project of Contents and Other Relevant Information of the principal five sticator. 1. Funding System/Research Project (2022) (through) and Other Relevant Information of the Project of Contents and Other Relevant Information of the principal five sticator. 4. Name of the Principal five sticator. 1. Funding System/Research Contents and Reason School of the Research Contents and Reason School of the Project of Contents and Other Relevant Information of the Research Contents and Reason School of the Research Contents and Other Relevant Information Contents and Othe	[†] Add									
Role in This Proj ect 1. Funding System/Research Grant Name (Funding A generally refer by 2022 (through) and Other Relevant Information of the principal five sticator. 1. Funding System/Research Contents and Reason School of the Research Contents and Reason School of the Research Project of Contents and Other Relevant Information of the principal five sticator. 1. Funding System/Research Project (2022) (through) and Other Relevant Information of the Project of Contents and Other Relevant Information of the principal five sticator. 4. Name of the Principal five sticator. 1. Funding System/Research Contents and Reason School of the Research Contents and Reason School of the Project of Contents and Other Relevant Information of the Research Contents and Reason School of the Research Contents and Other Relevant Information Contents and Othe										
1. Funding System/Research Crant Name (Funding A gency Name) 1. Funding System/Research Crant Name (Funding A 2 gency Name) 1.	2) Rese	earch Grant(s) A	Adopted and to be Delivered							
Role in This Projects, and Other Relevant Informatic first with the period of the Research Project (Unit: thousand yet) 1.* Please select "Role" at first. V 4.(Family Name) *			1 Euroding Synton (Donorch Coart Name (Euroding A	Expenditu	xpenditu Distinction of the Research Contents and Reason for S					
A Title of the Research Project A Name of the Principal Investicator (Unit: the Oscillation of the Principal Investicator of the Work of the Principal Investicator of the Principal Investicator of the Work of the Principal Investicator of the Whole research expenditure for the whole research of the Whole r			gency Name) List	2022 (througho	022 Effor	Projects, and Other Relevant Information (Affiliated institution and title/position in accepting the pro				
1.* Please select "Role" at first V		601	3.Title of the Research Project	od) (Unit:tho	t	ct shown left) (For a KAKENHI grant as Principal Investigator, enter the				
Doloto 2			1. Pharmachae "Pale" at first M	usand ye n)						
Delete			*	*		^				
4.(Family Name) *	Doloto	*	2.FY * ~FY *		. *					
4.(Family Name) *	Jelele	~	3.*	*(%	*				
Dolele 2 FY * FY *			4.(Family Name) * (First Name)			Sum Ttotal* Thousand Y				
Dolots 3.* 4.(Family Name) * (First Name) Sum Total* Tr	Delete	*	1.*Please select "Role" at first. ✓							
Dolots 3.* 4.(Family Name) * (First Name) Sum Total* Tr				*		^				
4.(Family Name) * First Name Sum Total* Tr						*				
*Add				*(
			+.v-anily ivame/ (First Name)			Sum Total* Thousand Y				
(2) Other Assisting book	Add									
Total of the Effort in (1), (2) and (3) Above 100%			(3) Other Activiti			100%				